

キーワード	児童虐待・子ども・早期発見		活動地域	全国・広域
事業名	家庭訪問の運営・養成マニュアルづくり事業			
事業年度	平成25年度	助成金額	14,844千円	
団体名	特定非営利活動法人 子育て支援を考える会TOKOTOKO			
所在地	〒478-0065 愛知県知多市新知東町1-3-4 TEL: 0562-56-4630			
団体HP	http://www.medias.ne.jp/~npotokotoko/			

事業の背景

- ◆全国の児童相談所に寄せられた虐待相談件数は、21年連続で過去最多を更新しています。児童虐待による死亡事例の約半数は0歳児とされています。その要因には、子育て環境が時代とともに変化し、親が孤立感や負担感を抱えやすいことが指摘されています。そのため、妊娠期や出産後間もない早い時期から、親になる人たちを対象に、児童虐待の予防を視野に入れた教育や支援を積極的に行っていく必要があります。
- ◆乳児家庭全戸訪問直後の集中的なサポートを国が行っていますが、虐待のハイリスク要因をもつ家庭を早期に発見し、個々の家庭の持つニーズに即した適切な支援を届ける地域の仕組みづくりが緊急の課題となっていました。そこで、子育てをするうえで、さまざまな困難を抱え、何らかの社会的支援を必要としている家族への個別的支援と、子育て家庭一般を対象に、新たな知見や情報を引止めることにより社会全体にアプローチをしていくことを行いました。

事業の概要

- ◆事業では、知多市と協働し、母子健康手帳交付時に「ふるい分け」した児童虐待につながるリスクを抱えた家庭に対し、標準化された基準に基づき、アセスメント・マネジメントを行い、出産直後から定期的な家庭訪問を行いました。またそれらをシステムとして機能させるため、地域の社会資源を有効に活用したネットワークを構築しました。
- ◆また同様の取り組みを普及させるため、大阪市と浜松市に拠点をおく連携団体とともに、家庭訪問の核となる訪問員の養成や各地域の特性を踏まえた実践を積み重ねました。そして、他の地域にも活用できることを目指した、家庭訪問員の養成や、妊娠中・出産直後からは集中的な家庭訪問の運営方法についてまとめたマニュアルを作成しました。

活動報告書
<クリック!>

ここに注目!

この取り組みを通して、愛知県知多市では、地域に点在するさまざまな目的や方法で行われている児童虐待防止のアプローチを行う社会資源をネットワーク化し、地域のシステムとして進められています。